|  |
| --- |
| 工　　事　　設　　計　　書 |
| 1　通信方式 |  |
| 2送信機 | (1)　定格出力 |  | (2) 発射可能な電波の型式及び周波数の範囲 |  |
| (3)　発　　　振 | 水晶発信により制御する周波数シンセサイザー方式 (\*\*\*MHz) |
| (4)　変　　　調 | 変調方式 ： 拡散方式 ： 変調信号の送信速度に等しい周波数 ：  |
| 3　製造者名等 | 製造者名 | 型式又は名称 | 製造番号 |
|  |  |  |
| 4　空　中　線 | (1)　型式及び構成 | (2)　利　得 |
|  | ｄＢｉ以下 |
| 5 付属装置の種類及び型式又は名称 | 混信防止機能 ： 設備規則第９条の４第８号適用（識別符号自動送受信） |
| 6　その他の工事設計 | (1)　(2)　電波法第３章に規定する技術基準適合性の確認☐　申込設備に関し、１の欄から５の欄までの記載事項以外の工事設計について、電波法第３章に規定する技術基準に適合していることを確認した。(3)　同一の筐体に収められた他の無線設備の申告☐　無☐　有☐　①適合表示無線設備（番号及び種別：　　　　　　　　　　　　　　　）☐　②微弱無線設備☐　③同時申込の無線設備☐　④上記①～③以外の無線設備(4)　電波の発射範囲の確認☐　同一の筐体に収められた全ての無線設備に関し、申込設備及び上記(3)①～③で申告した無線設備の工事設計の範囲外の電波を発射しないことを確認した。 |
| 7　添付図面 | 無線設備系統図等 |
| 8　参考事項 | ・ 電気通信回線設備との接続 ：あり／なし　　・ 空中線インピーダンス ： ５０Ω・ 容容易に開けられない構造は、無線設備の筐体を　　　　　　　　　　　で封印することで実現しています。 |